事業所名　good1on1 荒川東尾久教室

支援プログラム（児童発達支援）

作成日　2026 年 9 月 28 日

法人（事業所）理念	一人ひとりと、ちゃんと向き合う。			
支援方針	・お子さま1人ひとりの個性や可能性を見つけ、その子らしく成長していくための道を、保護者の方と一緒に考えます。保護者の方のご不安な気持ちやお悩みにも寄り添い、お子さまとご家族が安心して前に進める場所を作ります。 ・1対1～1対2の個別療育、２～８名の集団療育を通じて、1人ひとりが「今」必要な支援を提供します。（感覚統合、SST、知育、運動、ごっこ遊び等、多岐に渡ります） ・一律の方法ではなく、その子に必要なことを、その子に合ったペースで支援します。 ・「できないこと」だけを見るのではなく、「できること」「その子らしさ」に目を向け、小さな成長を一緒に喜びながら支援します。			
営業時間	9 時 0 分から 18 時 0 分まで		送迎実施の有無	（あり） なし

		支援内容	具体的な活動
		支　援　内　容	
本人支援	健康・生活	健康な生活を送るための基本的な生活習慣や生活スキルを身につける	食事・排泄・着替え・手洗い・身支度などを発達に合わせて支援	手洗い、着替え、トイレ練習、持ち物整理、片付け、時計・時間の理解、生活動作遊び
	運動・感覚	身体を動かす楽しさを知り、姿勢・運動・感覚の力を育てる	粗大運動から微細運動まで、楽しみながら身体を使う経験を提供	サーキット、ボール遊び、平均台、トランポリン、バランス遊び、ダンス、粘土、はさみ・のり遊び
	認知・行動	見る・聞く・考える・選ぶ・行動する力を育てる	認知特性や理解度に合わせ、見通しを持って行動できるよう支援	パズル、型はめ、色・形・数の理解、分類遊び、絵カード、スケジュール、ルール遊び
	言語 コミュニケーション	自分の気持ちや要求を伝え、人とのやり取りを楽しむ	言葉だけに限定せず、指差し・表情・身振り・絵カードなども活用	絵本、指差し、要求の練習、名前・物の理解、言葉遊び、歌・手遊び、絵カード、質問への応答
	人間関係 社会性	人との関わりを楽しみ、集団の中で安心して過ごす力を育てる	職員や友だちとの関わりを通して、順番・ルール・気持ちのやり取りを経験	順番遊び、協力遊び、集団ゲーム、ごっこ遊び、共同制作、挨拶、「貸して」「ありがとう」の練習
家族支援		保護者の方が安心して子育てに向き合えるよう支援し、お子さまの成長を一緒に確認する	発達や成長についての相談、家庭での困りごとの相談、お子さまの得意・苦手や成長についての情報共有、ご家庭でできる関わり方・遊び方の提案、保育園・幼稚園等との情報共有	利用後のフィードバック、面談・個別相談、電話・メール等による相談、個別支援計画の説明・振り返り、必要に応じた保育園・幼稚園等との連携
移行支援		保育園・幼稚園・就学など、次の生活環境へ安心して移行できる力を育てる	基本的な生活習慣、集団生活への適応、自分の気持ちや要求を伝える力、困ったときに助けを求める力、見通しを持って行動する力	保育園・幼稚園等との情報共有、関係機関との連携、園生活を想定した活動、持ち物・身支度の練習、スケジュールを見て行動する練習、援助要請の練習、集団活動・ルール遊び

地域支援・地域連携	保育園・幼稚園・学校等との情報共有、必要に応じた関係機関との連携、支援会議・ケース会議等への参加、地域資源の活用、地域での体験活動	職員の質の向上	障害児支援・発達支援に関する研修、5領域に関する研修、支援事例の共有、ケース検討、支援内容の振り返り、ヒヤリハット・安全管理の共有、外部研修への参加
主な行事等	季節の制作、料理、工作、運動遊び、集団ゲーム、お楽しみ会、公園等への外出、地域施設への外出		